

「堺自然ふれあいの森」 観察会

日 時：令和5年9月29日（金）小雨決行

集合場所：南海電車泉北線泉ヶ丘駅改札口

参加者：19名（欠席者4名）

担当者：奈倉 宮澤

行 程：鉢が峰行バス（10：11）⇒ 公園墓地北口下車

⇒ふれあいの森の館到着（11：00）⇒ガイドによる

第二豊田川コース観察（11：15～12：10）

昼食・打ち合わせ

コナラの丘等観察（13：10～14：30）⇒森の館出発

⇒公園墓地北口バス停（15：20）⇒泉ヶ丘駅

作成者：立本 勉





堺自然ふれあいの森入口

ヒガンバナのお出迎え



堺ふれあいの森パートナーズ所属
ガイドの吉田さん



担当の宮澤さんと奈倉さん

アカネ…根が乾燥すると赤黄色、橙色になるのが名の由来。古くは根を採集し草木染に用いたとのこと。

ヒヨドリジョウゴ花と葉





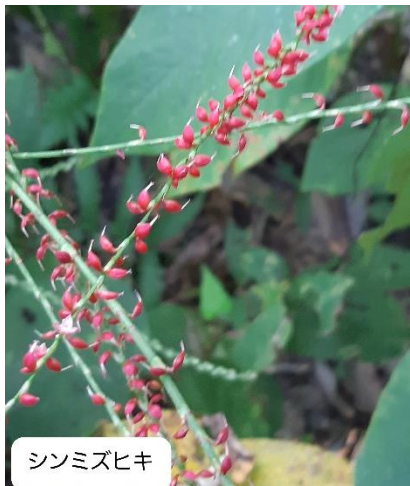
ヒメコウゾ

ヒメコウゾ
ヨシノアザミ
植物学者吉野善介を記念した名



イシミカワ

下向きの鋭い棘で他の草、木に絡む



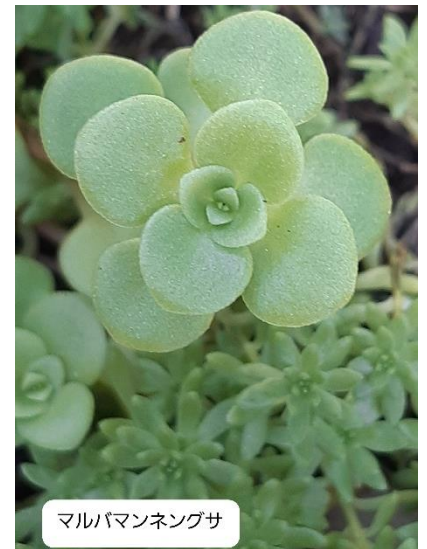
シンミズヒキ

シンミズヒキ



アキノタムラソウ

アキノタムラソウ



マルバマンネングサ

マルバマンネングサ



観察風景



タチカモメヅルの花



タチカモメヅル

タチカモメヅル
左 葉
中 花
右 タネ
※堺市の絶滅危
惧種に指定



カラスウリ

スズメウリ



カラスウリ



イカタケ



イカタケ

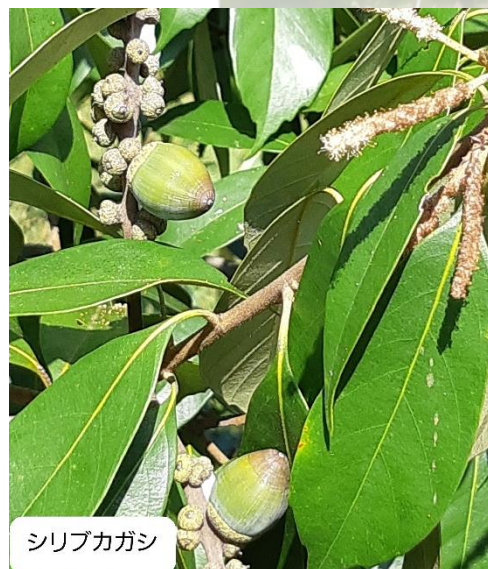
ノダケ



オナモミ



森のシンボルツリー
「おじいさんの木」
シリブカガシ



シリブカガシ

シリブカガシ



打ち合わせ



ナンバンギセル



ツリガネニンジン



イボクサ



案山子の田んぼ沿いを観察

人か？ 案山子か？ まぼろしか？



インプリ「センニンソウ」

宮澤さんのインプリ

「センニンソウ」 一番外側の4枚の十字型のものはガクです。

この花は花びらがありません。

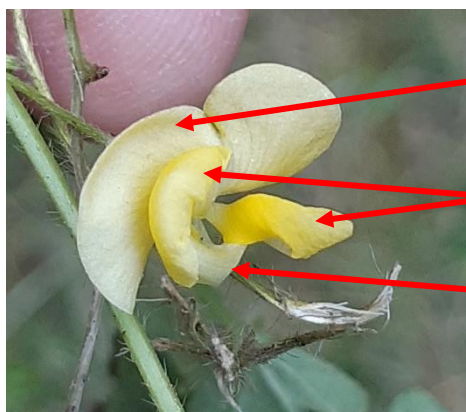


センニンソウ

花の後、タネができます。白くて長い毛がついています。その毛を仙人に見立てて「センニンソウ」になったと一般的に言われています。



コジキイチゴ



ヤブツルアズキの花のつくり

旗弁

2個が合着して筒状になった竜骨弁はクルリと捻じれ左側の翼弁がかぶさっている。右側の翼弁は竜骨弁を抱くように突き出ています。

翼弁

竜骨弁

竜骨弁の中に雄しべ、雌しべがあります。



実とタネ

ヤブツルアズキはアズキ（小豆）の原種と考えられています。



担当より終了の挨拶

皆さん暑い中、大変お疲れ様でした。



森の館